

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
1	18.1.17	脊振村	ダムを整備するのであれば、水を貯めて、観光に活かして欲しい。(将来、神埼市の奥座敷にして欲しい。)
2	18.1.17	脊振村	説明会の開始時刻18:30では早すぎるので、遅い時間にして欲しい。(集落の会合は19:30か20:00開始。)
3	18.1.17	脊振村	現状の城原川は数多くの草堰や石堰があり、水の流れを阻害している。これらを新しい施設、例えば可動堰に替えて流れを良くできないか。
4	18.1.17	脊振村	ダムが確定したのであれば、一日でも早く移転先や生活再建策等、具体的な話を聞きたい。
5	18.1.17	脊振村	ダム上流域で過疎化が進んでいるところも多い。脊振村の人々は下流の治水のために犠牲になるのだから、ダム整備後の地域振興策についても真剣に考えてほしい。
6	18.1.17	脊振村	不特定用水の問題が解決しないと、ダムの形も決まらないし、堰堤の高さも変わってくるだろうし、水没地域も変わってくるだろう。この問題を早く解決してもらいたい。計画策定の期限であると説明を受けている平成22年3月までには、はっきりとした方向性を打ち出してほしい。
7	18.1.17	脊振村	水利用懇談会は、月に1回とかではなく、何回でもやっていただきたい。下流の農家の意見を早くまとめてもらって、不特定部分の問題を解決してほしい。
8	18.1.17	脊振村	下流の人たちの中には、反対意見の人たちもいると聞いている。合意形成が不十分なのではないか。
9	18.1.17	千代田町	米国ではダムを撤去している。球磨川でも荒瀬ダムの撤去が決まっている。「城原川を考える会」としては、ダムは短期的には役に立つが長期的には疑問であると考え。何故、堤防強化に消極的なのか。基本高水流量690m ³ /s以上の洪水が起こることも考える必要がある。
10	18.1.17	千代田町	野越しの周辺など、水害に対して危険な箇所に家が建ち始めている。他所から来た人たちは危険であることを知らない。
11	18.1.17	千代田町	野越しを嵩上げすると下流に負荷がかからないか心配。
12	18.1.17	千代田町	城原川の水位が頻繁に上がっていることを知らない人が多いと思う。そのような情報を発信するようにならなければならない。
13	18.1.17	千代田町	環境との調和も必要だが、柳などの樹木が河川内に存在することは治水上問題があるのではないか。
14	18.1.17	千代田町	ダムだけ整備して、河川の掘削が先送りになってしまわないか心配である。
15	18.1.17	千代田町	ダムは非日常の危機管理であり、町長や議会など責任ある立場の者で議論する必要があり、このような住民懇談会でダムの是非を問うものではない。
16	18.1.17	千代田町	今後の治水対策は、遊水地や輪中堤などを活用する方向に転換したのではないか。
17	18.1.22	神埼町	河川堤防上の道路を安全に通行できるよう整備してほしい。
18	18.1.22	神埼町	国が管理している区間だけでなく、その上流区間についての整備も考える必要がある。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
19	18.1.22	神埼町	河川敷にゴミが多い。ゴミ対策を考えてほしい。
20	18.1.22	神埼町	河川の掘削を実施することは良いが、堤防や基盤からの漏水が発生しないか心配。
21	18.1.22	神埼町	ダムの工事を実施するときにコンクリートの濁水が地下水や河川水に流入して汚染しないか心配。
22	18.1.22	神埼町	城原川ダムの反対意見ばかり目立っているように思うが、賛成している者も沢山いるので、公平な報道をお願いしたい。
23	18.1.22	神埼町	現在の河川の流下能力は240m ³ /sということであるが、堤防断面が確保されていないところは、もっと安全性が低いのではないか。
24	18.1.22	神埼町	佐賀県の管理していた時代から330m ³ /sで河川が設計されているのに、いまだに240m ³ /sまでしか整備されないのは不満。
25	18.1.22	神埼町	城原川の洪水対策だけでなく、平地に降る降雨対策も進めなければ洪水被害は防げないのではないか。
26	18.1.23	日田市(市役所)	玖珠川との合流部(大宮)の河川敷の草刈りを実施していただき大変喜んでいる。将来この河川敷を子どもが遊べるように整備できないか。
27	18.1.23	日田市(市役所)	三隈大橋上流左岸(高瀬)の堤防整備を契機として道路として活用できないか。
28	18.1.23	日田市(市役所)	二串川合流点付近(光岡)の河岸の遊歩道整備を進めてほしい。また、尿尿処理場等の排水が河川内に滞留しているので、河原を整理して水が滞留しないよう汚筋付け替えをしてほしい。
29	18.1.23	日田市(市役所)	日田の水辺再生の最大のテーマは水質を如何に良くしていくかである。昭和50年代に最悪だった水質も少し改善した。しかし、そこからがなかなかきれいにならない。上流の生活排水、畜産排水、温泉排水等の汚濁原因を十分に調査し、「水質汚濁連絡協議会」とNPO等が連携を図り総合的に取り組む必要がある。条例等による規制対策も考えていく必要がある。
30	18.1.23	日田市(市役所)	日田の水辺再生として、まずは出来ることから対処する必要がある。例えば、平常時に島内堰を開けて、川干しや川掃除などを市民参加で実施してみたらどうか。
31	18.1.23	日田市(市役所)	住民参加による川づくりが進んでいることを喜んでいる。河川行政も治水に環境が加わり、今後は、景観も考えていかねばならない。川辺を散策する際、感激を受けるような美しい景観の川にして頂きたい。
32	18.1.23	日田市(市役所)	水質調査結果によると悪くない結果が得られていると聞かすが、庄手川上流から泡が流れてくる。河川の水質調査を充実させて水質改善に努めていただきたい。
33	18.1.23	日田市(市役所)	車椅子でも川辺に近づくことができるような川づくりを期待する。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
34	18.1.23	日田市(市役所)	庄手川の整備の具体的な内容を示してほしい。
35	18.1.23	日田市(市役所)	三川分派対策については、昔の水の流れなども参考にしてより良い分派量を検討してほしい。
36	18.1.23	日田市(市役所)	玖珠川の本川合流付近(日高)の河岸が一部損壊しており心配である。
38	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	ヨシを除去して川に近づけるようにしてほしい。
39	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	国道はどんどん改善されていくのに旧道(生活道)の方はさんざん言ってきたが未だに改善されない。
40	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	ダムの底水を常時流すと鮎がいなくなるのではないかと。松原ダムの水質問題を解決してもらわないと、大山ダム建設は納得できない。
41	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	地域に昔の水田程度の遊水地を造ったらどうか。
42	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	鮎がのぼってこれないので、夜明ダムを撤去してほしい。
44	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	河川公園が遊べない状態なのでなんとかしてほしい。
45	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	松原・下笠ダムで砂やバラスがとまっているので、下流の川底が見えている所がある。検討してほしい。
46	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	中ノ島の対岸の石が積んであったことで、歩道が流されている。片付けてほしい。
47	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	赤石合流点下の護岸が完成していない。工事してほしい。まずは生活を守ってほしい。
48	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	河川パトロール時に、河川をちゃんとチェックしてほしい。
49	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	山際の根固めが工事をしても崩れている。やるならちゃんとやってほしい。
50	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	川の石が流れ込んでいる。取り除いてほしい。
51	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	大山ダムで赤石川が汚れてしまうのではないかと心配だ。出来ることはなんでもやってほしい。
52	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	松原ダムを反省し、大山ダムで取り組んでほしい。
53	18.1.24	日田市(大山・天瀬)	赤石川は地盤がさがっている。今のうちにちゃんと調査してもらいたい。
54	18.1.24	日田市(上津江・中津江)	道路下の樹林帯の部分などに様々なゴミが捨てられている。国土交通省の用地にも家庭ゴミが多く捨てられている。環境保全ということを原案で唱っているのであれば、ゴミ問題の解決も必要なのではないか。道路には「ゴミ投棄禁止」の看板はあるが、古くなっており機能していない。監視カメラをつける等、きちんとした対策が必要

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
55	18.1.24	日田市(上津江・中津江)	ダム下流は下水道整備しているが、上流は整備されていない。生活雑排水は垂れ流し状態である。環境を良くするのであれば、筑後川の源流である上流からきれいにしていくことが大切なのではないか。水質や森林の保全など上流から対策が必要。
56	18.1.24	日田市(上津江・中津江)	旧上津江村にある道の駅「せせらぎ郷かみつえ」下流の山頂にクラックが入っている。行政が違って取り組みは難しいと思うが、対策をお願いしたい。
57	18.1.24	日田市(上津江・中津江)	上流の森林は荒れている状況である。森林は水源涵養ということで杉よりは雑木を植える事が必要。子供の頃には、沢に多くに水が流れていた。今は山の保水力が落ちている。他省庁とも連携して雑木を植えるような取り組みが必要。
58	18.1.24	日田市(上津江・中津江)	下笠ダムは冬は満水、夏場は水面が低い。夏場水位が低いと法面が見えて見苦しい。やはりダムの風景を美しく保って欲しい。
59	18.1.24	日田市(上津江・中津江)	下笠ダムができた事で、下流の人達は治水上の安全や水の確保という恩恵を受けている。しかし上流は下笠ダムができた事で過疎化や森林崩壊などが起きている。上流の活性化のためにも地域の声を総務省や農水省など他の省庁にも挙げ、連携し事業を進めていって貰いたい。そして下流域都市部の反映は上流域の協力があつてこそということ伝えて欲しい。
60	18.1.25	大川市	右岸の佐賀県側には数多くの排水機場が整備されているのに左岸側には設置されていない。新橋川沿川では浸水に悩んでいる。排水機場の整備を検討してほしい。
61	18.1.25	大川市	ガタ土の堆積や川が深くなったりして、昔のように川遊びが出来るような環境が無くなってきている。ヨシ原の再生や川遊びのできるような空間づくりも大切。
62	18.1.25	大川市	ヨシ原の再生、川遊びの復活、親水空間づくりなどはとても良いこと。さらに、川沿いに桜並木を植えたらどうか。
63	18.1.25	大川市	砂の採取によって、川底が下がり、沈床(荒籠)が損壊・消滅してきている。河岸の保護や河原の再生の意味からも復元再生できないか。
64	18.1.25	大川市	高潮区間の堤防はコンクリートで固められ殺伐としている。折角の観光資源である昇開橋も台無しである。今後は、景観に配慮した堤防を整備して筑後川の観光資源としての価値を高めてほしい。
65	18.1.25	大川市	大川は公共交通機関もなく交通アクセスが悪い。筑後川の堤防道路は、大川にとって大事なネットワーク。大川の浮揚のためにも堤防道路を整備してほしい。
66	18.1.25	大川市	環境整備をしても維持管理に関して地域住民へのバトンタッチがうまくいっていない。住民は川づくりに協力するし知恵も出すので、さらに住民と連携を図ってもらいたい。
67	18.1.25	大川市	花宗川合流点下流の大川市小保の堤防は脆弱であり台風のたびに堤防が揺れ心配している。この切迫感を理解してほしい。有明沿岸道路よりも堤防整備のほうが優先されるべきである。
68	18.1.25	大川市	大角樋門については、老朽化対策として応急的な整備が行われているが、堤防の高さを上げないと危険は解消しない。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
69	18.1.25	大川市	大野島でマラソン大会を毎年実施している。河川利用のことも考慮のうえ、堤防天端の舗装をお願いしたい。
70	18.1.25	大川市	子どもたちの自然体験活動、環境学習活動を推進されているが、まだまだ回数が少ないように思う。さらなる活動の展開を期待する。
71	18.1.25	大川市	筑後大堰によって何とか農業用水が確保できているが、水については心配が尽きない。日照りが続いた時に本当に筑後川の水は大丈夫なのか。
72	18.1.25	柳川市	防潮堤の高さが低いところや、幅の狭いところについては、道路の整備と併せて整備を進めて欲しい。
73	18.1.25	柳川市	地球温暖化で水位が上がっているという話を聞き不安である。堤防の低いところは嵩上げしてほしい。
74	18.1.25	柳川市	下流の地区には筑後川上流だけでなく、海外からのゴミも漂着するため、苦労している。上流から下流までの一貫した取り組みが必要である。
75	18.1.25	柳川市	砂が無いことは漁業にとって大きな問題なので、何らかの対策を講じて欲しい。
76	18.1.25	柳川市	草刈りは行ってもらっているが、大きくなる前に刈ることはできないのか。またシルバーセンターなどは活用できないのか。
77	18.1.25	柳川市	親水性を向上させるために、荒籠を活かした整備ができないか。
78	18.1.25	柳川市	福岡へも筑後川の水が利用されているので、福岡都市圏の方も筑後川に目を向け、協力をして欲しい。
79	18.1.25	小国町(杖立)	近いうちに下巢地区(杖立大橋周辺)に産業廃棄物処理場が出来る予定であり、出水時の流出による水質への影響が心配である。
80	18.1.25	小国町(杖立)	松原ダム建設時には、杖立地区の上流にトンネルをつくり治水対策を行うという説明であったが、実際には対策は行われず、恩恵を受けるのは下流地区だけで、杖立地区は被害を受けている。
81	18.1.25	小国町(杖立)	杖立地区の治水対策は、毎年の被害状況から見ても護岸整備だけでは不十分である。管理区間にこだわらず、国、県等が一体となって抜本的な治水対策を行って欲しい。
82	18.1.25	小国町(杖立)	杖立地区の水質改善を行うには県管理区間の対策が必要である。汚濁源対策を県と一体となって行って欲しい。
83	18.1.25	小国町(杖立)	雨が降ってから災害が起こるまでの時間が短くなっている。早い段階で防災情報の提供をお願いしたい。
84	18.1.25	小国町(杖立)	財団法人肥後の水資源愛護基金では川をきれいにするための活動を地域と一体となって取り組んでいる。もっとこのような活動に学び、広めていく必要がある。
86	18.1.25	小国町(杖立)	杖立川周辺は国定公園内であり、景観的な配慮も必要であるため、樹林帯整備を行って欲しい。
87	18.1.25	小国町(杖立)	杖立地区の住民は下流への水質の影響を配慮しながら生活している。流域全体の水質を改善するためには下流地区との交流が大切である。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
88	18.1.25	小国町(杖立)	河川に温泉水が入ると水質汚濁が進む。地域の状況を下流地区の方によく見てもらおうとよい。
89	18.1.25	小国町(杖立)	杖立地区は観光地なので防災面がしっかりしていないと観光客に(基本理念にあるような)感動を与えることが出来ない。管理区間ではなく流域全体を考えた治水対策を行って欲しい。
90	18.1.26	久留米市(市民会館)	上流の山田堰付近の中ノ島を青少年の育成の場として活用できるようにしてほしい。
91	18.1.26	久留米市(市民会館)	久留米市城島町の「川辺りの会」のような葦焼き等の活動が、さらに各地区へ広まっていけば良い。
92	18.1.26	久留米市(市民会館)	新宝満川の河畔では、野球場やテニスコートなどのスポーツ公園が整備されているが、日本住血吸虫の問題が無くなった現在、河畔は子どもたちが自然体験できるような空間として整備することのほうが良いのではないか。
93	18.1.26	久留米市(市民会館)	福岡都市圏の人々が観光で筑後川に訪れるよう、舟運再生や堤防道路の整備、ドライブコースづくり等の取り組みを進めることも大事。
94	18.1.26	久留米市(市民会館)	昔の筑後川の様子を孫子の代まで語り継ぐため、昔の写真を「くるめウス」で展示するなど情報を継承してほしい。
95	18.1.26	久留米市(市民会館)	筑後川は菜の花がきれいである。そのほかにもススキ、アザメ、コスモスなども魅力がある。草花も観光資源として、福岡都市圏からの人々を呼び込めるだろう。
96	18.1.26	久留米市(市民会館)	昭和28年水害のようなことが二度と起こらないよう治水対策の推進を望む。
97	18.1.26	久留米市(市民会館)	堤防上の道路については、天端(堤防の一番高いところ)に設置して、筑後川の景色を眺められるようにしてほしい。
98	18.1.26	久留米市(市民会館)	堤防の草刈りやゴミ拾いなど住民参加で実施していくことは重要。
99	18.1.26	久留米市(市民会館)	小森野床固めの船通しの早期完成を望む。いつ頃完成する予定か。
100	18.1.26	久留米市(市民会館)	昔は川の中に砂浜があり海水浴場のような賑わいだった。現在は、砂浜がなくなり水深が深くなっている。砂浜の再生が出来ないのか。
101	18.1.26	久留米市(耳納)	今後、中小農家の人口は減っていくと考えられる。水田は貯水能力を持っており、水田が減ると治水に影響がでることが予想される。
102	18.1.26	久留米市(耳納)	筑後川に遊覧船が運航できるようにしてほしい。
103	18.1.26	久留米市(耳納)	河川敷にマラソンや駅伝のコースをつくり、大会を行うことで、筑後川の良さを全国的にもPRできるのでは。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
104	18.1.26	久留米市(耳納)	善導寺の北側は河川敷が広いのでリバーサイドパークとして整備して欲しい。また、百年公園から朝羽大橋までをマラソンコースとして整備したらよいと思う。
105	18.1.26	久留米市(耳納)	善導寺地区の治水対策を考えた場合、ダムはつくれないし、不動川の拡幅も難しいので、公園を遊水池として活用することが一番現実的であると思う。
106	18.1.26	久留米市(耳納)	鎮西湖の自然環境を保全して欲しい。
107	18.1.26	久留米市(耳納)	鎮西湖は農閑期になると滞留水となり、水質悪化がひどい。大石用水からの水を入れるなど、水質改善が考えられないか。
108	18.1.26	久留米市(耳納)	不動川と藤町川の治水対策として、赤岩樋門の改築をお願いしたい。
109	18.1.26	久留米市(耳納)	巨瀬川(赤岩樋門周辺)の河道内に樹木が生育し、中州が発達しているので撤去して欲しい。
110	18.1.26	久留米市(耳納)	河道内の樹木や草などは、手放しでなく、適切な植生管理をお願いしたい。
111	18.1.26	久留米市(耳納)	除草にお金をかけるより、牧草に有効活用するなどの取り組みを広げて欲しい。
112	18.1.26	久留米市(耳納)	鎮西湖の自然環境は素晴らしいが、水田の時期が終われば水量が減り水質が悪くなる。鎮西湖の環境をよくするためにも、水が循環するようにして欲しい。
113	18.1.26	小国町(室原)	地滑りは切迫した問題だ。きちんと対策して欲しい。
115	18.1.26	小国町(室原)	川(ダム)に近寄れるような環境整備が必要だ。
116	18.1.26	小国町(室原)	3月18日の会議で出した要望が河川整備計画(原案)には全く入っていない(地滑り、河川への進入路等)。室原の住民は全くダムに近付くことができない。
117	18.1.27	久留米市(三瀧・城島)	日田市上流で大雨が降った場合、城島が何時間後に危険にさらされるか素人には分からないので、もっと分かりやすい情報の提供等をお願いしたい。
119	18.1.27	久留米市(三瀧・城島)	筑後大堰より下流の流量について、ノリ養殖の時期は40m ³ /s流れているが、夏の少ない時期は1m ³ /s程度しか流れないこともある。夏の水量確保をお願いしたい。
120	18.1.27	久留米市(三瀧・城島)	昔は砂が多くシジミ貝が多かったが、筑後大堰ができた後、ガタ土が増え砂やシジミ貝が姿を消した。汽水域環境保全・再生プランを真剣に考えていく必要がある。
121	18.1.27	久留米市(三瀧・城島)	以前は、広川(旧筑後川)のガタ土を定期的に浚渫していたのできれいであったが、浚渫をやめたため川が汚れている。浚渫をお願いしたい。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
122	18.1.27	久留米市 (三潞・ 城島)	昔、見られたドンコやフナがいなくなり、生態系が変わってきた。昔の自然環境に戻して欲しい。
123	18.1.27	久留米市 (三潞・ 城島)	有明海の潮の干満を十分に考慮したうえで、河川整備を行って欲しい。
124	18.1.27	久留米市 (三潞・ 城島)	サイクリングロードを下流まで延長して欲しい
125	18.1.27	久留米市 (三潞・ 城島)	除草の時期や間隔を早めるなどもう少し考えてもらいたい
126	18.1.30	久留米市 (北野)	専用のサイクリングロードや遊歩道を設けてほしい。
127	18.1.30	久留米市 (北野)	木工沈床やソダ沈床など、昔ながらの工法で川の整備をして欲しい。
128	18.1.30	久留米市 (北野)	陣屋川などの支川は、傾斜の急な二面張りの護岸が多いので、ゴミを捨てやすく拾いにくい。また、子供や老人が転落した場合上がりにくく危険なので改善して欲しい。
129	18.1.30	久留米市 (北野)	筑後川の柳の木に引っかかっているゴミを除去してほしい。(以前も意見したが何も変わっていない。)
130	18.1.30	久留米市 (北野)	ゴミが引っかかるなどの問題もあるので、柳の木を切ることはできないか。
131	18.1.30	久留米市 (北野)	鎮西湖には素晴らしい景色と自然が残っているので保全して欲しい。
132	18.1.30	久留米市 (北野)	川砂が無くなったのは、時代背景もあり仕方のないこと。今後は川砂が復元し、昔のように魚がたくさん住む川になって欲しい。
133	18.1.30	久留米市 (北野)	北野町では他の市町村に比べ、河川敷の利用が少ない。スポーツ公園や親水公園として整備して欲しい。
134	18.1.30	久留米市 (北野)	陸上からだけでなく、船に乗って水面から土手を見ると別の角度でゴミを発見できて良いのではないかと。また、イベント化することで、子供たちなどにも環境に関心を持たせることができるのでは。
135	18.1.30	久留米市 (北野)	ノーポイ運動はゴミが落ちていないところで開催しても意味がない、今後見直しも必要なのでは。
136	18.1.30	久留米市 (北野)	陣屋川の上流は溜まった土砂を取る計画のようだが、魚などの生物に配慮しているのか。また、工事の際にヨシや木を切ると野鳥などにも影響があるのではないかと。
137	18.1.30	久留米市 (北野)	樋管の操作をしている人や、川で雨ガッパを着用して魚釣りなどをしている人には、夜明ダム放水のサイレンが聞こえない時があるので、表示板などで知らせたい。
138	18.1.30	久留米市 (北野)	農業用水路などは、ほとんどコンクリートできており環境上好ましくないのを改善して欲しい。
139	18.1.30	久留米市 (北野)	宮ノ陣橋の下の高水敷に、植木で迷路を作るなどの公園整備をして、有効活用してみたい。
140	18.1.30	久留米市 (北野)	下水道の整備などで水質を改善し、素晴らしい川を子孫に残したい。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
141	18.1.30	久留米市 (北野)	自然に触れ合えば道徳観の向上にもつながるので子供たちに勇気をもって川と触れ合えるように筑後川で遠足をしてほしい。そのために国と学校との連携をもっと強めてほしい。
142	18.1.31	久留米市 (田主丸)	両筑橋から恵利堰までの間は子供が遊べる場所がないため、遊べるように整備してほしい。
143	18.1.31	久留米市 (田主丸)	古川では川を干して柴刈小学校の子供達が魚取りをしたが、これにより子供達が川に愛着を持つようになった。子どもたちを川に触れさせるような取り組みが必要。
144	18.1.31	久留米市 (田主丸)	恵利堰は、人が落下したときのことを考慮した構造になっていないので、今までにも死亡事故が数回発生している。何らかの安全対策をしてほしい。
145	18.1.31	久留米市 (田主丸)	除草作業についてはもっとボランティアを活用するべきではないか。
146	18.1.31	久留米市 (田主丸)	巨瀬川から南の、JR田主丸駅側には、防火用水が確保されていないので、巨瀬川の水が利用できるように坂路等を設置して欲しい。
147	18.1.31	久留米市 (田主丸)	水質の改善(下水道整備)が必要であり、関係省庁と連携を図って進めてもらいたい。
148	18.1.31	久留米市 (田主丸)	筑後川の漁獲量が減っているのは、筑後大堰が遡上の阻害になっているためではないか。魚道の設置や評価については学識経験者ばかりでなく、地元の漁協などの意見も聴いてほしい。
149	18.1.31	久留米市 (田主丸)	今後、整備を進めていく上では、地元の川に詳しい方や子供達の意見も取り入れてほしい。
150	18.1.31	久留米市 (田主丸)	行政側は2~3年で担当者が変わるが、担当者が変わっても計画が間違いなく進められるようお願いしたい。
151	18.1.31	久留米市 (田主丸)	筑後川橋は安全性に問題がないのか心配であり、早く架け替えて欲しい。
152	18.1.31	久留米市 (田主丸)	片ノ瀬付近の流れが左岸側に寄ってきており、危険に感じるが大丈夫なのか。また、今の子供達は川を危険な場所と思っているようであるが、今後子供達の遊び場としての整備計画はどのように考えているのか。
153	18.1.31	久留米市 (田主丸)	浜崎樋管の川裏側にあるゲートは老朽化して危険であるため、撤去してほしい。
154	18.1.31	久留米市 (田主丸)	恵利堰から上流左岸の民地を買収して河川公園を作してほしい。
155	18.1.31	久留米市 (田主丸)	堤防は小段があるよりも緩傾斜にした方が利用しやすいのではないか。
156	18.1.31	久留米市 (田主丸)	東合川で桜つつみが整備されているが、田主丸での計画はないのか。
157	18.1.31	久留米市 (田主丸)	濁水時に恵利堰の左岸で魚が大量に死んでいたが、対応が必要ではないか。
158	18.1.31	久留米市 (田主丸)	巨瀬川の川崎橋下流の湾曲部は魚が多く、魚釣り場となっている。今後も維持できるのか。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
159	18.1.31	久留米市 (田主丸)	田主丸には貴重種のヒナモロコが棲んでいるので保全して欲しい。
160	18.1.31	甘木市	県の管理している区間でも治水上不安なところがあるので、国と県で連携して治水対策を行って欲しい。
161	18.1.31	甘木市	各地域で様々な住民活動がなされているので、国や県の施策に上手に組み込んで頂きたい。
162	18.1.31	甘木市	4～5年前地域の方から、佐田川上流立石小学校近く(あいのこ大橋上流)に子供たちの遊べるような箇所を作って欲しいと、商工会ボランティアに話しがあったので、ぜひ実現したい。
163	18.1.31	甘木市	夜間、水門を操作する際は、内水位や外水位が見えない。水位計が設置してあるものの、台風時などは風の影響で水面が揺れ、水位がわからないことがあるので改善して欲しい。
164	18.1.31	甘木市	昔と今では桂川上流域の土地利用が変化しており、流域から流れ込む流量も多くなっているように感じる。また、近年、集中豪雨も各地で多発している。今後、桂川上流における県の改修が進めば内水被害が助長されるのではないかと心配しており、排水機場による内水排除を要望する。
165	18.1.31	甘木市	佐田川には昔、川沿いに桜の木がたくさんあり風情があった。今後、植樹することは可能か。
166	18.1.31	甘木市	河道内に生育している樹木は切った方がよいのでは。
167	18.2.1	うきは市	筑後川には急勾配のコンクリートでできた護岸や深掘れなど子どもたちが遊ぶには危険な場所がある。(ナガノの瀬やコヤマの瀬に10～15年前整備されたコンクリート護岸が特に危険であり、過去に子どもが溺れるような事故があった。) 今後は、このような箇所への何らかの対応を考えて欲しい。
168	18.2.1	うきは市	千年分水路の中の島には養豚場やリサイクル工場などが規模を拡張している。ゴミや豚の糞尿により筑後川の水質が悪化しないか心配。
169	18.2.1	うきは市	隈ノ上川の下御所橋左岸堤防は水辺に近づきにくいので、階段等を設置して欲しい。 また、日頃ゴミ拾いや草刈りをボランティアで行っているが、このような活動に対して、予算面での支援ができないものか。
170	18.2.1	うきは市	桜づつみを整備して欲しい。
171	18.2.1	うきは市	朝羽大橋周辺の河道には、夏、河床の石ばかり見えて、川らしくないので、もっと水量を増やして欲しい。
172	18.2.1	うきは市	夜明ダム下流の保木公園にはせせらぎ水路のある庭園が整備されているが、水が流れていない。せめて桜の時期だけでも流れるようにして欲しい。 また、夜明ダムの下流には一滴も水が流れていない。水を流して川らしくして欲しい。
173	18.2.1	うきは市	堤防上を通過する車両はかなりスピードを出すため危険。例えば道路の中央ラインを引いたり、離合場所をつくったり、坂路にミラーを付けるなどの対策をして欲しい。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
175	18.2.1	うきは市	千年分水路の童子丸池周辺を魚つりや水泳ができる公園として整備したら良いのでは。
176	18.2.1	うきは市	縦割り行政から横の連携へと行政も変わってきているが、地域住民の声は市町村で止まり、国まで届かない。もっと地域住民の声を聞いて欲しい。
177	18.2.1	うきは市	パンフレットに藤波ダムが紹介されていないが、藤波ダム建設においては、下流の治水の安全を考え、土地を提供した人達がいるので、何故、藤波ダムが作られ、どのような役割があるのかを下流の人達にも知って欲しい。
178	18.2.1	うきは市	特に草刈りなどの維持管理は、行政と地域住民の連携が必要。自分たちで出来る事は、自分たちの手ですするという気持ちにならないと、この計画も円滑に実行できない。
179	18.2.1	うきは市	昭和28年災害では角間の堤防に被害がでた。決壊しないような強い堤防にして欲しい。
180	18.2.1	久留米市 (筑邦)	久留米市周辺の水質が悪い。特に支川からの流入河川の水質が悪く、国がもっと発言すべきである。そして水質規制を強化すべきである。
181	18.2.1	久留米市 (筑邦)	河岸や川の中の植物が川の水を浄化されているが、住民からは草を刈れという意見も多い。「川標のプラン」を活用して、子どもだけではなく、大人に対しても教育し、三面張りはしない方が良いという事を教えて欲しい。
182	18.2.1	久留米市 (筑邦)	ダムを造るばかりではなく、みんなが我慢し、節水することも考えていくべき。
183	18.2.1	久留米市 (筑邦)	河川にゴミがあるのは、人々の河川に対する関心が薄いからだ。河川に関心を持ってもらうことで、ゴミの減量や水質の改善につながるのではないかと思う。
184	18.2.1	久留米市 (筑邦)	筑後川本川では、子どもたちを遊ばせるのは難しい。これからは子どもたちも本川に触れて遊ぶ場所が必要だと感じる。
185	18.2.1	久留米市 (筑邦)	水質汚濁防止の協議会ではどんな取り組みをしているのか。水質を悪くするような河川利用に対しては規制を厳しくしてはどうか。
186	18.2.1	久留米市 (筑邦)	原鶴中ノ島に豚舎があり、相当数の豚を飼育している。畜産の廃棄物に対する規制はどうなっているか。きちんと監視していく必要があるのではないか。
187	18.2.1	久留米市 (筑邦)	中流域の高水敷に、自然木がある。洪水があった際に阻害があるのでは。管理はどうしているのか。
188	18.2.1	久留米市 (筑邦)	以前、まちづくりの提案として堤防に日本一の桜並木を作ってはどうかと提案したが、許可がおりないということだった。そういう許可に対して緩和等の措置はできないのか。
190	18.2.1	久留米市 (筑邦)	水質、水流には上流の森林が大事だと思う。
192	18.2.2	大刀洗町	有明海の環境も変化しているようであり、生き物が生息・生育できるような河川環境にしてほしい。
193	18.2.2	大刀洗町	筑後川や小石原川の河川敷空間を活用して公園として整備すれば地域住民の憩いの空間となる。
194	18.2.2	大刀洗町	ゴミの投棄や流入が多い。ゴミを減らしていくような取り組みも必要。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
195	18.2.2	大刀洗町	河川敷の草刈りの回数を増やすなどして久留米のように管理の充実を図れないか。
196	18.2.2	大刀洗町	コンクリート護岸は良くない。河川の自然を活かすような工法が必要である。
197	18.2.2	大刀洗町	大堰神社付近ではかごマット工法で整備されているが鉄線が危険であり親水面では問題がある。
198	18.2.2	大刀洗町	夜明ダムを魚が遡上できないので、遡上できるようにならないか。
200	18.2.2	大刀洗町	筑後川を良くするためには支流だけではなく源流まで含めた考えを持つ必要がある。
201	18.2.2	大刀洗町	昭和30年代以降の砂利採取によって川底が下がり河川環境も変わった。昔のような筑後川に戻せないか。
202	18.2.2	大刀洗町	もう、昔のように家々には川船が残されていない。万が一の場合の避難対策等も考えないといけない。
203	18.2.2	大刀洗町	小石原川下流の堤防は右岸側のみ強固にする計画になっているが左岸側は浸水する。防災対策としてどのような支援策があるのか。
204	18.2.2	大刀洗町	終戦直後は川の水を飲んでいたが、今は飲むことができない。子どもも川では泳がなくなった。水質の改善についてはどのような対策があるのか。
205	18.2.2	大刀洗町	ダムに溜まった砂を下流へ流すことはできないのか。
206	18.2.2	大刀洗町	堤防が完成している区間については、盛土して道路の拡幅ができないか。
208	18.2.2	大刀洗町	ノーポイ運動で清掃美化活動を推進しているが、地元の人にはゴミを捨てない。ゴミを捨てないような啓発が必要。
209	18.2.2	大刀洗町	ゴミの問題については、ゴミの発生源である企業にも社会貢献してもらうよう働きかけが必要。
210	18.2.2	朝倉町・杷木町	朝羽大橋周辺にはホタルの幼虫を放流しているため、樹木の伐採は水際に配慮して欲しい。
211	18.2.2	朝倉町・杷木町	久留米からうきはまでのサイクリングロードにゴミを捨てる人が多く、特に大型ゴミが多いので、監視と指導を強化してほしい。
212	18.2.2	朝倉町・杷木町	支川や水路などのゴミが多く、このゴミが筑後川へ流れている。清掃についても一部の地域住民だけが行っており、住民間での清掃の輪を広げていく必要がある。
213	18.2.2	朝倉町・杷木町	中の島については、県民の憩いの場所にするため、福岡県主導による計画づくりが進められていると聞くので、河川管理者とも連携を図ってほしい。
214	18.2.2	朝倉町・杷木町	水質を気にしていたら子供たちを遊ばせることはできない。もっと川で遊ばせた方がよい。
215	18.2.2	朝倉町・杷木町	洪水時に中の島の養豚場から出る糞を筑後川の河川敷に投棄しているようなので、どうかしてほしい。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
216	18.2.2	朝倉町・杷木町	堤防の幅員が狭く、危険なので広げる事はできないか。
217	18.2.2	朝倉町・杷木町	朝羽大橋周辺は、瀬や淵、ワンドがあり、とても良い自然環境なので、もっとPRした方が良い。
218	18.2.3	佐賀市(諸富)	夜間の船舶運航において、沈礁(デ・レーケ導流堤)に衝突する危険があるので、導流堤の上流端に明かりを点灯できないか。
219	18.2.3	佐賀市(諸富)	大中島の堤防に周回道路が整備できれば便利である。一部未舗装区間があるので舗装できないか。
220	18.2.3	佐賀市(諸富)	堤防沿いに桜を植樹すれば環境面でも良くなるのではないか。
221	18.2.3	佐賀市(諸富)	吉野ヶ里の菜の花マーチで城原川が活用されているが、堤防の安全が確認できたら、もっと堤防に菜の花を植えられないか。
222	18.2.3	佐賀市(諸富)	美化の観点から堤防の草刈りの充実を図れないか。
223	18.2.3	佐賀市(諸富)	城原川のお茶屋堰等の石堰は可動化したほうが、洪水の流れが良くなるのではないか。
224	18.2.3	佐賀市(諸富)	諸富港と道路との間の空間にゴミの投棄が多い。除草を充実するなどゴミの投棄対策が出来ないか。
225	18.2.3	佐賀市(諸富)	古い時代に築造された堤防は河川浚渫土を使用しており脆い所があるのではないか。
226	18.2.3	佐賀市(諸富)	諸富川の堤防の河岸に大きな木が生えているが、安全面で大丈夫か。
227	18.2.3	佐賀市(諸富)	徳富排水樋管の周辺の河岸が深掘れしている。根固め等が必要ではないか。
228	18.2.3	佐賀市(諸富)	旧諸富町は他の地区と同様に水吐けが悪く浸水の心配があるが、ポンプ計画はどうなっているのか。
229	18.2.3	佐賀市(諸富)	大中島に放置された廃船を撤去してもらったが、まだ残骸があるため撤去してほしい。
230	18.2.3	川副町	河川整備計画(原案)には高潮対策の計画が多く掲載されている。この計画は今後30年間の計画であるようだが、いつ高潮被害を受けるか不安である。30年と言わず、高潮対策の早急な対応をお願いする。
231	18.2.3	川副町	堤防道路で防塵舗装していない箇所があるので、防塵舗装をして欲しい。
232	18.2.3	川副町	昔に比べ、川砂が減ってきた事を実感している。筑後川は有明海に注ぐ一番大きな河川であり、大きな影響を与えていると思うので、昔のように土砂を供給するような川に戻って欲しい。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
233	18.2.3	川副町	以前に比べ排水樋管の機能が低下し、自然排水が出来ないので改善して欲しい。
234	18.2.3	川副町	洪水や高潮は前もって情報がわかっているれば災害を軽減することができると思う。また、インターネットでは災害時などの見たいときにサイトが混み合っただけ情報が得られない場合があるので、何らかの対策が必要では。
235	18.2.3	川副町	クリークや水路周辺を除草した後、そのままクリークや水路に流している方もおり、それが川へ流れ出ている。それぞれの人が川を思いやる意識を持たないと川はきれいにはならない。
236	18.2.3	川副町	河川管理者も「ゴミが多くて困っている」という声をもっと挙げた方がよい。
237	18.2.3	川副町	下流の方では、台風や大雨による流れてきてくるゴミ、アズ、流木の処理に大変な作業を要している。漁場に影響があると独自で処理しており、地域住民だけで処分作業は大変である。このため国や県も積極的に支援して欲しい。
238	18.2.6	鳥栖市	河川敷に堤外民有地があり耕作されているが、川の流れに支障をきたす可能性があるため、買収して取り払うべき。
239	18.2.6	鳥栖市	下野堰から農業用水を取水しているが、出水時、用水路にゴミや泥が溜まったりする。樋管や堰の改築はできないのか。
240	18.2.6	鳥栖市	下野堰では大雨が降ったときでもゲートが閉まっているので、適切に管理するよう指導して欲しい。
241	18.2.6	鳥栖市	近年、集中豪雨が増えたように感じる。また、上流域の開発が進んでおり、下流での浸水被害が心配なので、宝満川の治水対策を進めて欲しい。
242	18.2.6	鳥栖市	下野堰の操作には危険が伴うことから、安全に操作できるよう改善してほしい。
243	18.2.6	みやき町	今後、30年間で整備計画を進めていく上で、流域の濁水調整をしないでもいいような計画が必要。
244	18.2.6	みやき町	この原案(パンフレット)は、良い写真(良好な環境となっている箇所)を使っているが、現状(田手川、城原川)ではこういうところはないと思う。ゴミも現在はたくさんあり、良いとこ取りではないのか。
245	18.2.6	みやき町	大木町は筑後川への依存度が高いが、1万人会議の対象箇所に入っていない。今後は対象箇所に入れて欲しい。
246	18.2.6	みやき町	水の大切さを川の駅などの施設等を利用して、次世代の子供たちに伝えていくべき。
247	18.2.6	みやき町	筑後川流域だけではなく、福岡都市圏など筑後川の水を利用している人たちにも関心を持ってもらいたい。
248	18.2.6	みやき町	豆津橋下流の右岸側の堤防道路の整備を早期に完成させてほしい。
249	18.2.6	みやき町	S28災以降の河川整備により洪水による被害はなくなったが川に近づきにくくなってしまった。今後は人と川とのつながりを大事にしてもらいたい。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
250	18.2.6	みやき町	広川の流れが左岸側に寄っているので堤防が心配。早急な対策をお願いしたい。
251	18.2.6	みやき町	坂口川付近で、廃船の投棄がある。付近にゴミも堆積している。我々も真剣に取り組むので河川管理者の方でも対応して欲しい。
252	18.2.8	小郡市	早くハザードマップを作成して欲しい。また、ハザードマップは地域住民が見てわかりやすいものにして欲しい。
253	18.2.8	小郡市	水門、樋門の管理人が高齢化しており、操作が困難になっている。操作を自動化するなどの対応を進めてほしい。
254	18.2.8	小郡市	宝満川には釣り人が多く、木陰が良い休息場となっている。治水上、樹木の伐採は必要であるが、木陰もある程度残してほしい。
255	18.2.8	小郡市	端間橋上下流では国と県で管轄が違うため、除草の時期も違う。連携して欲しい。
256	18.2.8	小郡市	害虫(カメムシ)により農作物(大豆)の被害が出るので、夏場の除草を増やしてもらいたい。
257	18.2.8	小郡市	端間橋下流の堤防が低い区間には道路整備の計画もあるので、堤防整備も連携を図り実施してほしい。
258	18.2.8	小郡市	山林の変化や都市化の進展が川へ与える影響もあると思うので、管轄外のことであっても、関係機関との連携を図ってほしい。
259	18.2.8	小郡市	宝満川の管轄は端間橋で国と県に分かれているが、川を利用する小郡市民にとって見れば、一体である。今後は、国や県、住民で連携した利活用計画を考えていくべき。
260	18.2.8	小郡市	昔の川の良さを知っている人達が元気な間に計画を実行して欲しい。また、できるだけ自然の素材を使った川の整備をして欲しい。
261	18.2.8	小郡市	宝満川支川で県が管理している烏田川の整備を進めてほしい。また、県でも今回の1万人会議のような、地域住民との話し合いの場を設けて欲しい。
262	18.2.14	杷木町	遊覧船のための水深を確保するのに、土砂を撤去すると井戸への影響が考えられる。下流に堰を造って水面を確保してはどうか。
263	18.2.14	杷木町	原鶴温泉のパークゴルフ場付近は、増水の度に上流から土砂が堆積し、ゴミなども多い。水深が無く、屋形船が出せなくなるので対応して欲しい。
264	18.1.28	シンポジウム	S28災での恐怖があるので治水対策を
265	18.1.28	シンポジウム	災害に強いまちづくりが目標
266	18.1.28	シンポジウム	水上や水辺は貴重な財産として後世に残したい
267	18.1.28	シンポジウム	子供が自然体験できるような環境整備を

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
268	18.1.28	シンポジウム	市民が楽しめる水辺の空間を夢を育む場にしたい
269	18.1.28	シンポジウム	川における学び・遊びを経済効果につなげたい
270	18.1.28	シンポジウム	大人も川遊びを
271	18.1.28	シンポジウム	舟運・堤防道路等による地域活性化に期待
272	18.1.28	シンポジウム	情緒豊かな筑後川を未来に伝えたい
273	18.1.28	シンポジウム	川での感動を感じられる大人に
274	18.1.28	シンポジウム	河川における活動のノウハウを若い世代にも伝えて
275	18.1.28	シンポジウム	川への思いを取り戻したい
276	18.1.28	シンポジウム	上流から下流まで情報流通を盛んに
277		筑後川水系 流域委員会	整備計画原案本文の流量の記述や図がわかりにくい（法定計画だから仕方ないのかもしれない）。
278		筑後川水系 流域委員会	整備計画が実施された際の治水効果を記載したほうが分かりやすい。
279		筑後川水系 流域委員会	川の周辺的环境も考慮した上での多自然型川づくりを進めるべき。
280		筑後川水系 流域委員会	基本理念に水質の保全と向上を追加してほしい。
281		筑後川水系 流域委員会	パンフレットに表示されている数字等は整備計画本文でもわかるように記載してほしい。
282		筑後川水系 流域委員会	目次で中身がわかるような表記の方法はないか。
283		筑後川水系 流域委員会	景観上、重要な場所は抽出し、保全あるいは整備する方がいいのではないかと思う。
284		筑後川水系 流域委員会	土砂管理や低水流量管理については、どのように管理していくのかをもう少し記載してほしい。
285		筑後川水系 流域委員会	管理という言葉よりマネジメントという言葉の方が、幅広く受け取れてよいのではないか。
286		筑後川水系 流域委員会	特定種の一覧表については、各県で関係のない表示がされているので精査が必要。
293		筑後川水系 流域委員会	くるめウスのような河川情報館は、もっと環境学習等に有効に活用してほしい。
294		筑後川水系 流域委員会	総合的な河川管理を実現するためには、従来の河川行政の枠組みを超えて、広く流域住民、NPOなどと連携、協働していくことが必要。
295		筑後川水系 流域委員会	川を整備するときはまちと川をつなぎ、堤防を整備するときは、上中下流を結ぶような整備をしてほしい。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
296		筑後川水系 流域委員会	過密過疎を助長しないような河川整備であってほしい。
297		筑後川水系 流域委員会	通常、資源量に限界がある場合には、供給システムの適切な管理による供給量の最大化と、需要管理による需要の最適化の両方から、需給調整にアプローチするのが定石であり、既設ダム群の有効活用や利用者間の連携・運用についての記載は適切である。
298		筑後川水系 流域委員会	菜の花と堤防や荒籠の保全などは魅力的な事項。
299		筑後川水系 流域委員会	その他、河川整備を総合的に行うために取り組むべき事項については、一番重要な部分であるが、「その他」を付けるとどうでも良いようなイメージになってしまうため、削除した方がよい。
300		筑後川水系 流域委員会	荒籠は、芸術的に見ても残して欲しいもの。
301		筑後川水系 流域委員会	景観を考えた取り組みを進めて欲しい。
302		筑後川水系 流域委員会	原案は専門用語など常用漢字以外のものも多いので、ルビを振るように工夫して欲しい。
303		筑後川水系 流域委員会	原案で使われている言葉が若干かたいようなので、平易な言葉に置き換えるなど、工夫して欲しい。
304		筑後川水系 流域委員会	生物のリストは、アイウエオ順で並べると奇異に感じる。近縁の種別に並べ替えた方がよい。
305		筑後川水系 流域委員会	河川周辺の環境の把握は重要なことである。
306		筑後川水系 流域委員会	歴史的な治水施設の保全を記載していることは非常に画期的な事項である。さらに付け加えて、土地利用の誘導策といったことも記載してはどうか。
288		城原川流域 委員会	親水護岸でも生物に配慮が必要。多自然型川づくりは石にこだわる必要はなく、砂などを用いてもよい。
289		城原川流域 委員会	城原川ダムの整備については、合意形成が不足しているように感じる。
290		城原川流域 委員会	ハザードマップを作成する時は地域の人がわかりやすいように細やかで使いやすいマップ作りが必要。 ブロック毎の氾濫図もいる。
291		城原川流域 委員会	野越しを全て上げるのは、減災面からみた時にどうかと思う。
292		城原川流域 委員会	昔は洪水時における危険をホラ貝で知らせていた。危機感のわく音色であり、世間に溢れるサイレン音との差別化を図る意味でも使ってみては。
287		城原川流域 委員会	菜の花に変わり大根花が増えてきたようだが、大根花は根が深く、堤防に悪影響を及ぼさないか研究が必要。
307		城原川流域 委員会	少なからず人間の社会生活は環境に影響を与える。いかに影響を抑え、工事によって変化した自然環境を復元させるかが大切。

1万人会議整理票【意見】

No	開催日	会場	意見
308		城原川流域委員会	ダムの型式にかかわらず、環境面では有明海への砂の供給は重要。
309		城原川流域委員会	今後、地域との協働体制をどうつくりあげていくかが大切。
310		城原川流域委員会	城原川をまちづくりに活かすという視点が必要。
311		城原川流域委員会	減災については、まちづくりとして考えていく必要がある。
312		城原川流域委員会	住民の意見をどのように反映させる努力を行っているか、また住民のどのような意見をどのように計画に反映させようとしているかという点について説明責任が必要。
313		城原川流域委員会	城原川の本質、佐賀平野の治水・利水システムについて、十分な調査・研究が必要。また河川整備がその空間構造を大きく変えることがあるならば、その影響についてきちんと説明責任を果たすことが必要。
314		城原川流域委員会	城原川の伝統的治水・利水システム(水環境圏統合管理システム)の21世紀における継承可能性について十分討議し、その実現を図る可能性について考えを示すことが必要。
315		城原川流域委員会	治水・利水等の人間の社会生活を支える社会基盤整備は大切。その上で環境への配慮が必要。
316		城原川流域委員会	城原川に水が流れていないのは河川環境上よくない。
317		城原川流域委員会	水を貯留する機能が必要である可能性もあるので、流水型ダムは本当によいか、さらなる議論が必要。
318		城原川流域委員会	治水・利水といった危機管理的な分野は行政が責任を持って判断すべきもの。
319		城原川流域委員会	城原川ダムの整備については、県知事が責任ある立場として決断されたことでもある。 ダム問題のみに固執することなく、建設的に次のことを考えるべき。
320		城原川流域委員会	整備計画(原案)本文中に使用されている写真の内、歴史的施設(千栗堤など)にはもっと分かりやすく良い写真があるので、集めておくべき。
321		城原川流域委員会	将来水が必要となるのか、農業関係者を巻き込んで真剣に考えた方がよい。